

教育長年頭のあいさつ

努力を忘れずに！
自分の目標に向かって挑戦！



松本晴夫 教育長 さやまっ子の皆さん、明けましておめでとうございます。新年を明るく健やかに迎えることができたことと思います。

去年は、2月にロシアのソチで冬季オリンピックが開催され、フィギュアスケートの羽生選手や浅田選手、またスキージャンプの葛西選手などの活躍がありました。その活躍の裏側には、本人のひたむきな努力があったことが想像できます。

オリンピック選手に限らず、「努力する」ことは、とても大事なことです。勉強やスポーツや音楽なども、初めから何でもわかったり、できたりすることはありません。何度も問題を解いたり、繰り返し練習したりすることで、わかったり、できたりするようになるものです。重要なことは、あきらめずに自分の可能性を信じて努力を続けることです。

「一年の計は元旦にあり」や「思い立ったが吉日」の言葉があるように、皆さんも、今年の自分の目標をしっかりと立て、その実現に向けて挑戦し続けていってください。さやまっ子の皆さん一人ひとりが、目標に向かってのチャレンジをとおして、大きく成長することを期待しています。

税に関する作文の入賞者

税に関する作文で、次の皆さんが入賞されました。おめでとうございます。(敬称略)

- ▶ 埼玉県納税貯蓄組合総連合会優秀賞松本梓(中央中学校3年)
- ▶ 埼玉県租税教育推進協議会会長賞山岸美月(西中学校3年)
- ▶ 所沢税務署管内税務連絡協議会会長賞ジェンセン香那(西中学校3年)
- ▶ 小林芽実(秋草学園高等学校1年)
- ▶ 一般社団法人所沢法人会会長賞相澤理奈(秋草学園高等学校1年)
- ▶ 所沢税務署長賞坂本実優(西中学校3年)
- ▶ 後藤彩巴(秋草学園高等学校1年)
- ▶ 狭山市優秀賞千葉智歩(東中学校3年)
- ▶ 高野沙綾香(中央中学校3年)
- ▶ 中村優花(同)
- ▶ 日野瑞希(狭山台中学校3年)
- ▶ 石田龍熙(西中学校3年)
- ▶ 伊藤万柚子(同)
- ▶ 小林加奈(同)
- ▶ 高柴ゆい(秋草学園高等学校1年)
- ▶ 牧野ひな(同)
- ▶ 柳田香織(同)

問合せ市民税課へ内線1093

ゴールに向かって走り抜けろ！

12月14日(日)／クロスカントリー IN SAYAMA(狭山稲荷山公園)

当日は絶好のクロスカントリー日和。1,043名の健脚自慢のランナーが全国から集まり、木々の間を抜ける起伏に富んだ特設コースで完走を目指しました。



フレッシュ野菜で今夜は満腹！！

12月7日(日)／狭山市農業祭(あぐれっしゅげんき村など)



東京狭山線沿いにオープンした「あぐれっしゅげんき村」と堀兼・上赤坂公園を会場に開催。新鮮な地場野菜を求めて多くの人々が訪れました。

狭山の今昔物語 Vol.46
— 市役所の窓口 —

行政需要に合わせて変化してきた市役所の窓口。昭和44年には、住民基本台帳法の施行により、住民登録や選挙人名簿の届け出などが1か所で済むようになりました。昨年から、手続きのワンフロア化や証明申請・発行窓口の一本化など「さらにやさしいまどぐち」へ生まれ変わりました。



住民票の写しなどの交付申請の受付もスタート(昭和44年1月)

平成26年1月から手続きの窓口を色分けし、案内員を配置しています

苗から大切に育てたお米をいただきました

11月30日(日)／収穫祭(柏原公民館)

田植えから収穫までを体験する「お米作り体験教室」。この日は、餅つきをはじめ、取れたお米でおにぎりを作ってみんなで収穫を祝いました。



上手につけるかな？しつかり杵を握って「せーのっ」

昔からお餅は杵と臼を使ってつくんだよ

12月／もちつき(市内各所)

市内の幼稚園や保育所では、園児たちが餅つきを体験。かわいらしい声援を受けながら、年長クラスの園児が頑張ってお餅をつきました。



うわあ、つきたてのお餅は、やわらかくておいしそう！

自分の地域は自分たちで守る

11月29日(土)／消防団の特別点検(柏原河川敷公園)

空気が乾燥し、火災が発生しやすくなる季節を前に、市長を点検者に迎え、市内7つの消防団が合同で服装や機材の点検、消防操法や放水などの訓練を実施。一糸乱れぬ行進や、まっすぐ前を向き堂々と整列する姿に、狭山を守る強さが感じられました。



命や財産を守る最前線。厳しいチェックが入ります

ひとまち写真館 human Town Photo studio

あなたが写っていませんか？広報さやまに掲載した写真は、広報課で撮影したものでしたら無料で差し上げます。広報課までご連絡ください。

学びの成果を地域に生かす大人の文化祭

11月28日(金)～30日(日)／さやま市民大学学園祭(狭山元気プラザ)

狭山シニア・コミュニティ・カレッジと狭山元気大学が統合し、昨年4月に開校した「さやま市民大学」の初めての成果発表。地域を元気にするためのアイデアや生き生きとした学びのようすが展示・発表され、来場者たちは興味深そうに見入っていました。



廊下の壁から教室の中まで学びの成果がズラリ

ヘタでいいヘタがいい、自分らしさが大切

12月8日(月)／絵手紙教室(中央公民館)

季節感のある題材を描く絵手紙に挑戦した18名の参加者。まず筆使いを習い、ゆっくりと線を引いていきます。色をつけ、言葉を短く添えると素敵な作品が完成しました。メールやパソコンが全盛の現代だからこそ、手描きの風合いに癒されます。



初めての作品は自分あて。新年に自宅に届きました